令和2年度 長期留学報告

所属・職名　商学部・准教授
氏名　稲葉　知恵子

留学先　英国　University of Essex

目的　タックスガバナンスとジェンダー予算を主題とした研究活動

期間　2020年8月21日～2021年8月22日

※2年以内に本学機関紙，もしくは学会誌等に研究成果を発表する。

令和2年度　長期在外研究報告

商学部　稲葉知恵子

留学国：イギリス

- 首都：ロンドン
- 人口：6,708万人（2020年）
- 公用語：英語，ウェールズ語
- 国王：エリザベス2世（1952年～）
- 首相：ボリス・ジョンソン保守党（2019年～）
- 政治：立憲君主制，議院内閣制
- 通貨：スターリング・ポンド
- 国際会計基準審議会（International Accounting Standards Board）の本拠地はイギリス，ロンドンにある。

留学都市：エセックス州コルチェスター

- 位置：イングランドエセックス州の南東部
  （ロンドンから約60マイル）

- 人口：約197,200人（2020年）

- 面積：約 125 平方マイル

- 特徴：イギリスの最初の首都であり，イギリスで最も古い記録のある町でもある。

所属機関：University of Essex

- 設立：1964年
- 学生数：学部生約13,800人，大学院生約3,900人（2021年）
- 留学生：140 か国以上からの留学生がいる。学生の 3 分の 1 は英国外出身の学生（EU内：12.8%，EU外：21.5%）。
- 学部構成：社会科学群（Faculty of Social Sciences），人文科学群（Faculty of Arts and Humanities），健康科学群（Faculty of Science and Health）より構成。

担当教員：Professor Shahzad N Uddin

- コーポレート・ガバナンス，CSR，サステナビリティ，会計と経済開発，公共管理とガバナンス等の分野で多数の著書と論文を発表。
- Essex Accounting Centreの所長。
- Journal of Accounting in Emerging Economies (JAEE) の編集者。

研究課題：タックスガバナンス

多国籍企業の租税回避を防ぐため，英国の大企業（売上高が2億ポンド以上または資産総額が20億ポンド超の企業）は税務戦略の開示が義務付けられることとなった（Finance Act 2016, Schedule 19）。英国企業は法律で要請されている以上の情報を開示している（Tax contribution report等，税の情報開示に特化した独立した報告書を発行する企業も多い）。

一方，日本では税務情報の開示は義務付けられていない。自発的に開示に取り組む企業はCSRレポートの一項目としてGRIスタンダードで要請される情報を開示するケースが多い。

本プロジェクトでは，税務戦略の開示を行っている企業にインタビューを実施し，インタビュー内容を分析することで，両国のどのようなバックグラウンドがタックスガバナンスに対する姿勢に影響を及ぼしているかを明らかにする。

※本研究は2021年度よりJSPS科研費 JP21K01796の助成を受けている。

研究の進捗状況と成果

- FTSE（Financial Times Stock Exchange）100を構成する企業が開示する税務情報の分析を通して，英国企業が開示する税務情報の特質を考察した。

→研究成果は税務会計研究学会第34回全国大会にて学会報告することを予定している。

- TOPIX Core30を構成する企業が開示する税務情報の分析を通して日本企業が開示する税務情報の特質を考察した。

→研究成果は日本会計研究学会第81回全国大会にて学会報告を行った。

- 現在も継続して多国籍企業の財務担当者，税務担当者にインタビューを実施している。

担当教員：Dr. Daniela Pianezzi

- 倫理と説明責任，公会計と持続可能性，ジェンダー，移民管理を研究テーマとする。
- Critical Perspectives on Accounting，The British Accounting Review, Accounting Auditing and Accountability Journal等のジャーナルで多数の論文を発表。

研究課題：ジェンダー予算

国連で提唱されるGender Budgetingは日本の中央政府や地方自治体でどのように解釈され，事業が行われているか。その予算はどのように獲得され，行った事業はどのように評価されているかをテーマとする。

特にGender Budgetingの確保については企業版ふるさと納税を活用してジェンダーギャップを埋めるプロジェクトを立ち上げている自治体を中心にその施策と効果のインタビュー調査を行った。

企業版ふるさと納税とは，企業が地方公共団体のプロジェクトに対して寄附を行った場合に法人関係税を税額控除する仕組みで，寄附を実施した企業は地方自治体とともにプロジェクトの運営に携わることもできる。地方自治体の追加的な予算獲得だけでなく，企業のCSRとしても有効な仕組みである。

研究の進捗状況と成果

- 29件（49名）のインタビューを実施し，中央政府，地方自治体，政治家がそれぞれどのようなインセンティブの元，ジェンダー平等の達成，ジェンダー予算の獲得を目指しているかを明らかにした。

→2021年4月22日　International Research Society for Public Management（IRSPM），2021年10月1日　The Actor-Reality Construction XIth conference UNIVERSITY OF CATANIA,　ITALY AND VIRTUAL, 2021年12月15日　Brownbag presentation,　University of Essex on Zoomで研究成果を報告。海外学術誌に研究成果の論文を投稿（査読結果待ち）。

- 企業版ふるさと納税を活用したジェンダー予算の獲得について現在も継続して共同研究を進めている。

定期的活動

- Essex Accounting Group Research Seminar Seriesへの参加（帰国後も継続して招待を受け，参加している）。
- Center for Work, Organization and Society (CWOS) Research Seminar Seriesへの参加。
- Research Evaluation，Research Methods in Accounting，Philosophy and Qualitative Research Methodsを含む大学院の授業の聴講。
- Proficio（研究者向けスキルのトレーニング講座）への参加。
- EAP（English for Academic Purposes）の受講。
- 文献収集。
- インタビュー調査によるデータ収集。
- 研究グループ同僚との情報交換。
- 共同研究者とのミーティング。

総括（１）

- Covid-19の影響を受け，当初の出発時期に出発することができませんでしたが，川名明夫元学長，中村竜哉元商学部長のお力添えで出発時期を半年間遅らせたうえで一年間の研究期間を確保していただき，非常に充実した研究期間を過ごすことができました。商学部の先生方，職員の皆さまのご支援にも心から感謝しています。
- パンデミックの影響を受け，学会，研究会，授業等がオンラインで実施されることになりましたが，渡英したからこそ現地の研究者とネットワークを構築することができ，時差の影響を受けずたくさんの研究会やワークショップ等に参加することができました。雑談の中から研究のアイディアが生まれたり，文化的背景の違いを実感することができたため，現地に行かなければ分からないことを多く学ぶことができました。

総括（２）

- Uddin教授，Pianezzi博士をはじめ，研究者もスタッフも親身になって相談に乗ってくれました。エセックス大学の会計コースの研究者はほとんどが外国籍の研究者でした。母国語が英語ではなくても国際的な活躍している姿を見て刺激になりました。
- 研究方法論を非常に重視しています。会話の糸口も「あなたの研究は質的研究か，量的研究か」で始まります。大学院でも複数の研究方法論の授業が展開されていました。
- 3学期制，各11週で授業を実施しています。2名の教員が1つの科目を共同して担当し，5週ずつ授業を実施していました（研究時間の確保に重きを置いています）。さらに，セメスター制を徹底しています（秋学期に授業を担当したら，春学期・夏学期は授業を担当しなくて良いそうです）。
- オンライン授業はライブ講義で，Zoomを使って実施され，すべてレコーディングしています。授業終了後すぐに授業動画を閲覧することができます（自動で字幕がついていました）。
- 大学図書館がスキルを身に付けるためのワークショップを多数開催しています（EndNoteなどの文献管理ソフトの活用方法，データベースの使い方，文献検索スキルなど）。予約制で，Zoomを活用した個別質問にも対応しています。
- 論文だけでなく，書籍（学術書）も電子版で閲覧することができ，ロックダウンの間も図書館の資料を入手することができました。

tsm
lakshi boolaky
Amina Zgzrni
Event Essex
Prince Gyimah
EZELL THADEUS